

# 第7回ワークショップの成果

C班

テーマ	地域文化の伝承とPR	気軽に参加できる美術室
運営・活動する人(主体)	文化協会が管理 (一昨年前くらいから)	・官のみではダメ ・美術に関する団体(法人)指定管理
運営・活動する場所	歴史民俗海洋資料室	美術室
対象	市民・(子ども)・大人 観光客	市民の人
具体的な目標・目的	説明できる人が増えてくれる事 (わかりやすく)	地域の人を楽しめるもの (出品できる)
活動内容	資料収集、企画展示 小学生の校外学習(2回/年) 80人くらい (観光ガイドが説明してほしい) NPO(40人くらい)	・説明してくれる人 ・企画(テーマ)による出品 (子ども作品)
おもしろい点	・今ある会と連携をとる	若い人が継続性がある
できた時のイメージ	・ガイドさんが説明してくれる	楽しく参加ができる
備考 その他	指定管理 現在のまま <u>文化協会</u>  管理手伝い 民俗： <u>備中綿研究会</u> 海洋： <u>加瀬野さん(船)</u>	作品展示については、 個人所有のものを募る。

連携

倉芸の学生  
協力を願う

体験を補助する人

重要  
体験室  
糸車や石うす  
さわられるもの

《官が口を出しすぎる》のをやめる！！